



- 平成 16 年 4 月 1 日、町村合併により阿賀野市が誕生したことに伴い、消防団も 4 つの消防団（水原町消防団、安田町消防団、笹神村消防団、京ヶ瀬村消防団）が 1 つになり、阿賀野市消防団が誕生した。
- 平成 17 年度に女性消防団、女性部「阿賀さくら」が発足。
部長 1 名、班長 1 名、団員 10 名の計 12 名で各種消防団行事への参加や一人暮らし高齢者宅、市内保育施設での防火啓発活動などの予防業務、また、市民を対象とした普通救命講習会へ参加することで応急手当の普及に取り組んでいる。
- 平成 19 年度から平成 21 年度の 3 年計画で組織の見直しを行った。
平成 22 年度では条例定数 798 名、13 分団、76 部であったが、平成 27 年度に指導体制強化を図るため、副分団長を各部 2 名体制とし条例定数を 810 名とした。
平成 30 年度から組織の安定と強化、団員の安全確保のため、次の変更を行った。
 - ① 年齢の上限の目安を 45 歳から 55 歳にした。
 - ② 安田第 3 分団第 5 部の管轄自治会の一部を変更した。
 - ③ 防火外とうを全団員に、また、防火ヘルメットを各部 4 個配備することとした。
- 年間を通じた主な行事は春、秋季火災予防運動に合わせた防火広報、出水期における水防工法演習、ポンプの操作技術を競う消防大会や阿賀野市総合防災訓練、消防団伝統行事の出初式などがある。
- 平成 27 年度から小型動力ポンプ付積載車の更新を順次進め、39 台を市内各部に配備した。

25. 消防団員数・年報酬等調べ

(1) 年報酬

令和2年4月1日現在(単位：円)

区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
阿賀野市	119,500	76,400	48,300	41,800	33,600	18,500	14,000

(2) 諸手当 (1回又は1日につき)

令和2年4月1日現在(単位：円)

区分	会 議	訓 練	災害出動	警 戒	捜 索
阿賀野市	3,000	4時間未満 3,000 4時間以上 5,400	3,000	3,000	3,000

(3) 消防団員数

令和2年4月1日現在(単位：人)

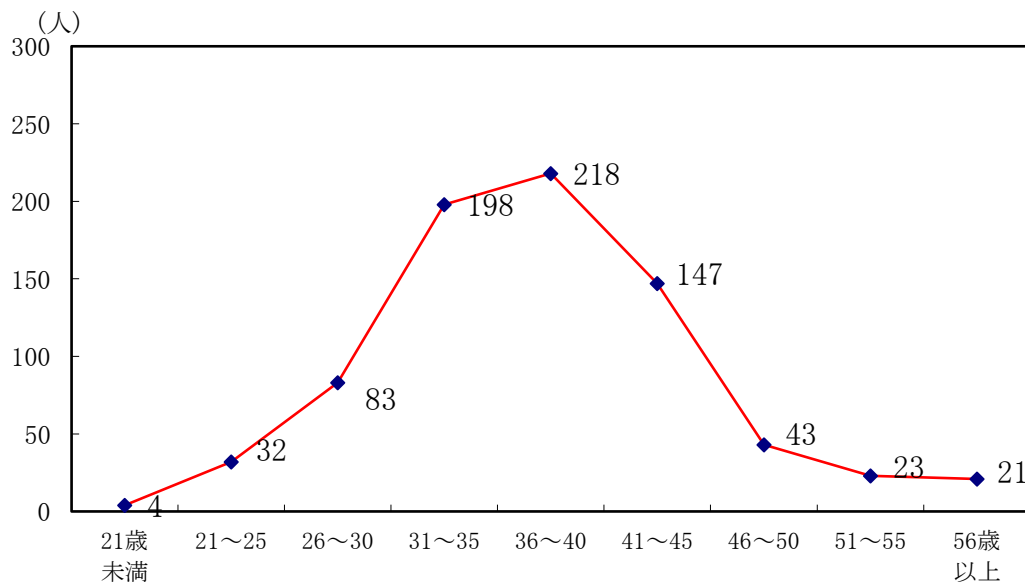
区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合計	定員
阿賀野市	1	2	13	25	76	77	575	769	810

(4) 年齢別消防団員数

令和2年4月1日現在(単位：人)

区分	21歳未満	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56歳以上
阿賀野市	4	32	83	198	218	147	43	23	21

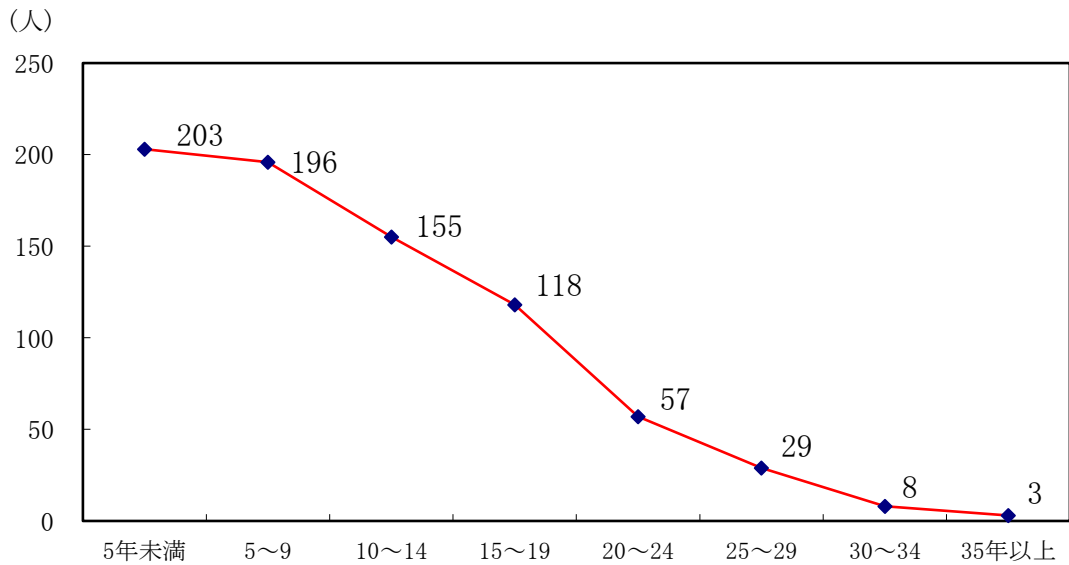
平均年齢 (37.5歳)



(5) 在職年数別消防団員数

(単位：人)

区分	5年未満	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35年以上
阿賀野市	203	196	155	118	57	29	8	3



26. 消防団機械器具

(単位：台)

区分	消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ積載自動車
阿賀野市	1	0	76

備考 ①平成27年2月1日 消防庁所有の救助資機材搭載型消防ポンプ自動車に入れ替える。
 ②平成27年度から小型動力ポンプ付積載車の更新を進め、39台を市内各部へ配備した。